

12月2日(月)

今日は終日吉田先生によるワークショップが行われました。午前中は、先日行ったカードのアクティビティの総括として、リフレクションと国際機関の例を挙げながら問題解決のアプローチ方法について(トップダウンとボトムアップ)考えました。また、ローカルレベルでの取り組みと政策レベルでの取り組みについてもグループで意見交換を行いました。トップダウンとボトムアップ両方の型におけるそれぞれのメリット、デメリットは何かという課題に対しても活発なディスカッションが行われ、非常にレベルの高いワークショップとなりました。

これまでのワークショップでは自国以外の国・地域の教育政策を分析してきました。本日の午後のセッションからは、これまで得た分析方法を用いグループで用意した教育政策のテーマについて自身の国の教育政策を取り上げながら話し合いました。プロジェクト評価の手法、政策やプロジェクトの分類など学んだことを実践することでフレームワーク活用の難しさや、課題を設定するうえで重要になることなどについて気づきがあったようでした。

